

守ってね! 3つの約束 やくそく

いつでも緑がいっぱい。いつきても生き物がいっぱい。
丸池の里で、みんなが安全で楽しく遊べるように・・・

- ◆ ゴミは家までもちかえること
- ◆ 魚をつかまえないこと
- ◆ 池や川に生き物を放さないこと



おねがい

- ◆ 犬をさんぽさせるときはリードをつけて
えんろ
園路から出ないようにしましょう
- ◆ 公園のトイレや看板などを大切にしましょう
かんばん

発行：2022(令和4)年3月31日

企画・編集：丸池の里わくわく村開村20周年記念事業実行委員会

編集責任者：丸池の里わくわく村 村長 海老沢國利

事務局：特定非営利活動法人 花と緑のまち三鷹創造協会

住所：東京都三鷹市上連雀 8-3-10 三鷹市上連雀分庁舎内

TEL：0422-46-2081

写真協力：小河裕介、香川淳、渡邊篤志

【丸池の里 わくわくデジタルハンドブック】

<http://maruiketanclub.blog77.fc2.com>



まるいけ わくわくハンドブック



このハンドブックでは、まだ習っていない漢字や、
少しむずかしいことばも使われています。

ぜひ家の人や先生といっしょに読んで下さい。

三鷹市立

小学校

年 組

丸池の里わくわく村

丸池の里へようこそ

丸池の里は仙川ぞいにあり、
水と緑にかこまれた「里山」の
風景が広がっているところです。
季節ごとに緑や生き物の変化が
楽しめます。

丸池公園には ①鳥や橋のある
池、②はらっぱ、③みはらしやま、④田んぼとわくわく広場、
⑤雑木林、⑥梅林があります。さらに ⑦畑、⑧勝淵神社、
まわりにある家などをふくめて、丸池の里とよんでいます。



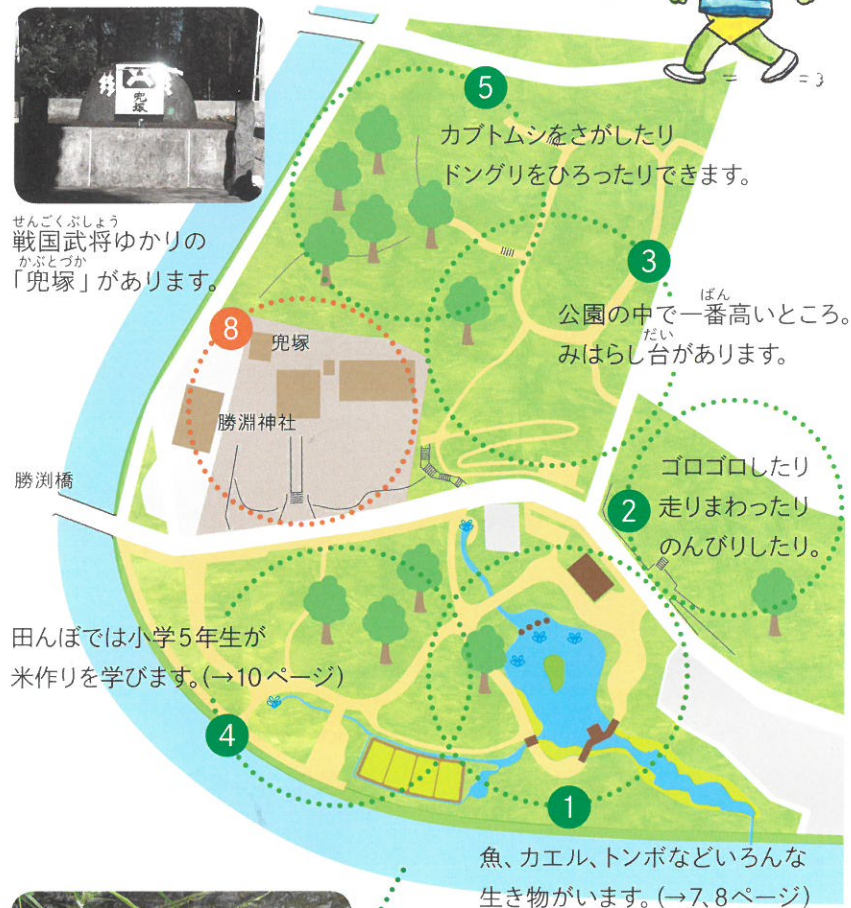
空から丸池の里を
見てみたよ。



まるいけツアーや丸池わくわくまつり、
ぼんおどりなど楽しいイベントもあるよ。



せんごくぶしょう
戦国武将ゆかりの
かぶとつか
「兜塚」があります。



田んぼでは小学5年生が
米作りを学びます。(→10ページ)

魚、カエル、トンボなどいろん
な生き物がいます。(→7,8ページ)



仙川

空とぶ宝石といわれるカワセミや、
カルガモの親子、冬には渡り鳥も
たくさんやってきます。

今の丸池は「人工(人がつくった)池」?

このあたりは昔からわき水が豊かで、縄文時代から人がくらししていました。仙川は、あちこちから水が勢いよくわいていようすから、「千のかま(わき出し口)→せんがま→せんがわ」という名前になったといわれています。

仙川につながる丸池は、江戸時代には大池ともよばれていました。雨が少なく作物が育たない年には丸池で雨乞いをした記録もありますが、わき水が減り、池の水が汚れてきたため、1969年に埋め立てられました。

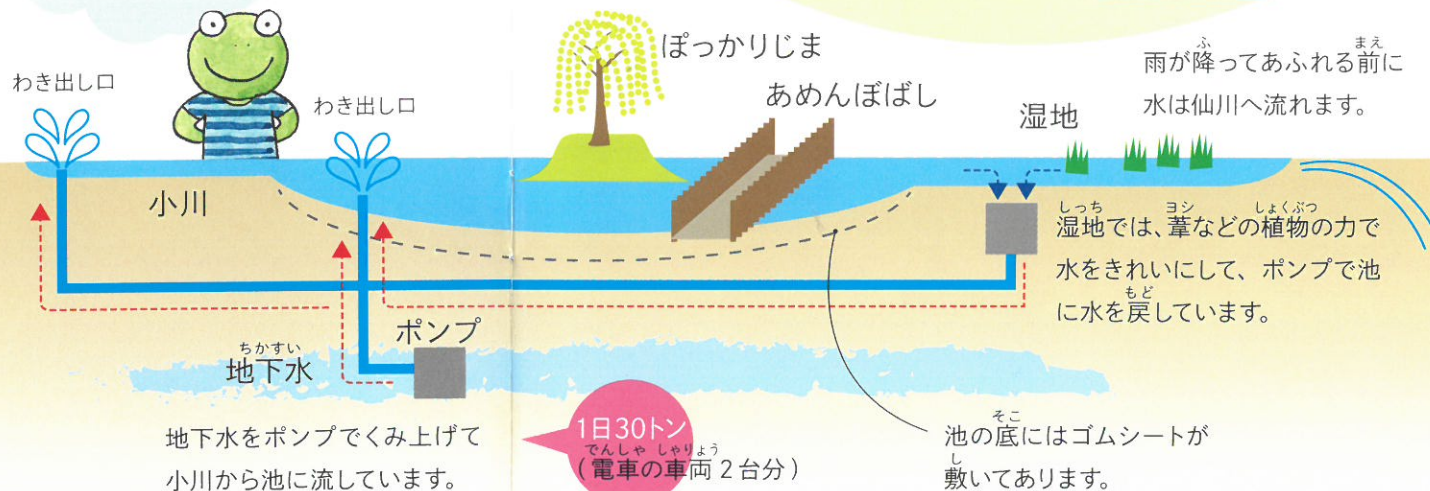
1997年から、丸池復活プランづくりが始まり、2000年に丸池が復活しました。今の丸池は「人工(人が作った)池」のため、ポンプで水を入れています。

池にはトンボやカエルや
カモなどがやってくるよ。

池の水のしくみ

池の深さは80cm～150cm
小川の深さは約15cm

池は、深くて底にドコが
たまっていて危険なので
入らないでね。

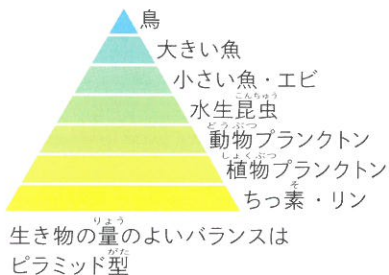


丸池にいる生き物たち

人工池の丸池には、水がきれいだったころにあわせて、計画的に「東日本在来種」の魚が放流されています。2010年と2021年に「かいぼり」と「生態調査」を行い、池のようすを調べました。11年の間に繁殖してふえた魚もいれば、姿が見えなくなった魚もありました。外来種もいることが分かりました。

「かいぼり」とは

池の水をぬいて、ドロをさらって、池が浅くなるのをふせぎ、池の底を天日に干すことです。そうすることで池の底まで酸素と光がとどきます。水をもどした時にも、酸素や光がとどき、水をきれいにするプランクトンが元気になって、生き物がくらしやすい環境になります。



くらしやすい環境

光がとどく

酸素

ミジンコなど 小さい魚 大きい魚

食べる、食べられるの関係が安定します

丸池の東日本在来種

ナマズ、モツゴ(クチボソ)、ギンブナ、スジエビ・ヌマエビ類 など



ナマズ



ギンブナ



スッポン

いつのまにか住みついた生き物

トンボやカエルなどは自分の力で水辺めざしてやってきます。



トンボのヤゴ



アズマヒキガエル

見つかった外来種

「東日本在来種」を守るため、それ以外は「外来種」として駆除(とりのぞくこと)しました。コイやザリガニは、水草を食べつくしドロをまき上げ、水をきれいにする動物プランクトンが減って水が汚れてきます。また、コイやブラックバスは小さい魚や卵を食べつくしてしまいます。



コイ



タイリク
バラタナゴ



アメリカ
ザリガニ



ミシシッピ
アカミミガメ



ブラックバス

外来種はどこからきたのかな?



人が池に放したと考えられます。

丸池を守るため
生き物を池に放さないでください。

丸池の里の生き物や植物も見てみよう

池に田んぼに雑木林にはらっぱという多様な環境のある丸池の里にはたくさんの種類の生き物がいます。



カマキリ
大きな目と大きな鎌で獲物をねらいます



カブトムシ
樹液が大好きな夏の子どもの人気の昆虫



タマムシ
七色に輝く美しい虫



シュレーゲルアオガエル
雨がふり出すと元気に鳴きます



アオダイショウ
大きなものは1.5mにもなります



ヒガシニホトカゲ(幼体)
子どものころは、かがやくしっぽをしています



カワセミ
ダイビングして魚をつかまえます



ジョウビタキ
大陸から渡ってくる冬の小鳥です



アオサギ
他の種類のサギも見られます



エナガ
おなかの長いかわいい小鳥です



マガモ
冬に渡ってくる鳥がたくさんいます



レンゲソウ



センダンの花



センダンの実



コナラの新緑



コナラの紅葉



はらっぱのシラカシの林



シラカシの実



ぼっかりじまのシダレヤナギ



コウホネ



ネムノキの花



ムクロジの実
実を水につけてこするとセッケンがわりになります



クヌギの実
まるくてコロコロ、ドングリの王様



イチヨウ

日なた、日かげ、池のそば…それぞれの環境に合った植物が植えられています。鳥がタネを運んできたりして根づいた植物もあります。



ほかにもたくさん！
デジタルハンドブックで紹介中



どこで観察できるかな？ 季節はどうか？
ヒントは13ページに！

丸池田んぼの一年

近くの小学校の5年生が、米作りに参加しています。

丸池田んぼでは1粒のタネから成長したイネに約200粒のコメが実るよ。



5月 はたけ なえとこ
畑で苗床をつくり、イネのタネをまき、苗を育てます。田んぼでは、かたくなった土をほぐし（田起こし）、水を少し入れて、足で土を練るようにやわらかくしていきます（代かき）。



苗床でタネまき



田起こし



代かき

6月 いちれつ う
苗を一行にならんで植えています。



田植え

7月 かんり くさと ひりょう
水の管理や草取り、肥料やりなど毎日の見回りが大切な時期です。



8月 イネの実がふくらんできたら、田んぼの水をぬきます。



9月 みの か
実ったイネを刈り取ります。サオにかけて乾かします（はざがけ）。



イネ刈り



はざがけ

10月 イネから実（コメ）をはずします（脱穀）。実をこすってモミガラを取り（もみすり）、ヌカを取ってコメをきれいにします（精米）。



脱穀



モミつき

モミガラを取ったコメ（玄米）

11月 「丸池里ひかり」は各学校に届けられます。



12月 ワラ（実をはずしたイネ）はひりょう 肥料にしたり、道具の材料にします。しめかざりは、ワラで作りました。



その年の天候によって取れるコメの量が変わります。

コメの収穫量

	モミつき	精米
2020年	63kg	46kg
2021年	68kg	41kg

丸池の里はどうやってできたの？

昔のこのあたりの環境

わき水が豊かで、縄文時代から人が住んでいました。住居跡も発掘されています。

埋め立てられた丸池

都市化が進み、雨水が地下に浸透しなくなったため、わき水が減り、水の汚れにつながりました。1969年に埋め立てられ、かわりにコンクリートの丸い小さな池と遊具のある児童遊園が作られました。



市立第五中学校遺跡 三鷹市教育委員会



丸池復活プランづくりのはじまり

1989年、新川中原住民協議会が提案した「まちづくりプラン」をうけ、丸池復活にむけて市民と市が話し合いました。話し合いには小学生も参加し、のべ1,000人もの人がいろんな意見を出しあい復活プランができました。



復活プランを作る様子

丸池復活プラン

- きれいな水がわき、緑にかこまれていたころの丸池の風景をとりもどすこと
- 豊かな水と緑にかこまれていること
- 遊具を置かず、自然とのふれあいができること

丸池の里わくわく村の誕生

プランをもとに公園の整備が始まり、2000年、公園が完成して丸池が復活。地域みんなの力で丸池の里を守っていこうと『丸池の里わくわく村』ができました。

『丸池の里わくわく村』の活動

丸池の里の環境を守りながら、安全で楽しい時間を過ごせるように、公園のこことを知ってもらうイベント、米作り体験、出前授業、中学生ボランティアの受け入れ、清掃活動などを行っています。

こうした、まちづくりや教育への取り組みは高く評価されています（日本ランドスケープフォーラム大賞、地域づくり総務大臣表彰、コカ・コーラ環境教育賞など）。

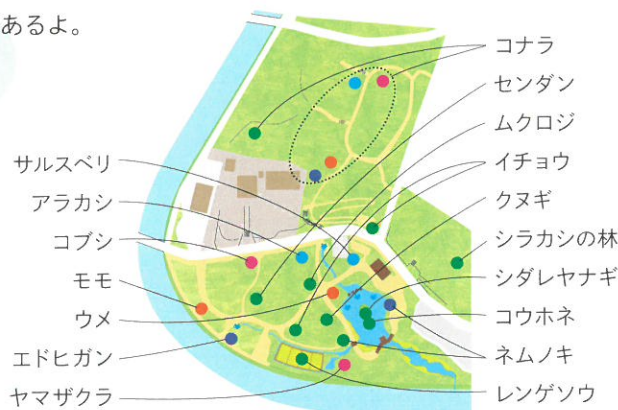


丸池わくわくまつり

9ページの観察ヒント

小学校の記念樹もあるよ。観察してみてね。

- 第一小 ●中原小
- 北野小 ●東台小



丸池の里 いま・むかし年表

やく
約3万年前

- 丸池・仙川沿いに、旧石器を使う人が暮らし始める
(丸池遺跡、北野遺跡など)

じょうもんじだい
[縄文時代] 約1万2千～5千年前

- 丸池仙川沿いに集落ができる(五中遺跡など)

せんごく・むらまち
[戦国・室町時代]

- 15世紀頃 ●今の仙川島屋敷通り団地のあたりに陣屋ができる
(島屋敷遺跡)

えど
[江戸時代] 1603～1868年

- 1615年 ●柴田勝重が徳川家康から仙川郷(今の仙川・中原)を
治めることを許される
- 1616年 ●勝重が祖父・柴田勝家の兜を埋めて祖霊を祀る
(勝淵神社の起こり)

めいじ
[明治] 1868～1912年

- 1889年 ●三鷹村ができる
- 1892年 ●東三鷹尋常小学校ができる(今の第一小学校)

たいしょう
[大正] 1912～1926年

- 1923年 ●関東大震災

しょうわ
[昭和] 1926～1989年

- 1941～1945年 ●太平洋戦争
- 1950年 ●三鷹市になる
- 1959年 ●新川公団住宅ができる(今の仙川島屋敷通り団地)
- 1960年 ●第五中学校ができる
- 1962年 ●中原小学校ができる
- 1969年 ●丸池埋め立てられる
- 1970年 ●北野小学校ができる



あそ
丸池に遊びに
来てね。

- 1973年 ●東台小学校ができる
- 1976年 ●中央自動車道(高井戸IC～調布IC)ができる
- 1977年 ●第六中学校ができる

へいせい
[平成] 1989～2019年

- 1989年 ●新川中原住民協議会「まちづくりプラン」で
丸池と仙川の清流復活を要望
- 1990年 ●天神山下樋口取水場から1日3,000トンの水をくみ上げて
仙川上流に戻す施設を設置
- 1994年 ●三鷹市の3つのふれあいの里のひとつとして
「丸池の里」が確定する
- 1996年 ●第1回丸池わくわくまつり
- 1997年 ●丸池復活プランづくりワークショップ開始
- 2000年 ●新川丸池公園が一部開園
丸池に湧水復活
第1回まるいけツアー
10月、丸池の里わくわく村誕生
- 2006年 ●新川丸池公園全工事終了
- 2007年 ●小学5年生による米作り体験授業開始
- 2008年 ●東三鷹学園ができる
- 2009年 ●鷹南学園ができる
- 2010年 ●丸池かいぼり大作戦(開村10周年記念事業)
- 2011年 ●東日本大震災
- 2012年 ●兜塚と勝淵神社境内が市の指定文化財に

れいわ
[令和] 2019年～現在

- 2020年 ●新型コロナウイルス蔓延で開村20周年記念事業順延
●丸池わくわくまつりなど中止
- 2021年 ●丸池わくわくまつりなど中止
●丸池かいぼり大作戦2(開村20周年記念事業)実施